

## 令和7年度海陽町立海南病院改革検討委員会 会議次第

日 時：令和7年10月27日（月）

18時30分～

場 所：海陽町役場 海南庁舎3階大会議室

### 1. 開 会

### 2. 町長あいさつ

### 3. 委嘱状交付

### 4. 委員紹介

### 5. 委員長及び副委員長の選任について

### 6. 議 題

（1）海陽町国民健康保険海南病院経営強化プラン点検・評価（令和6年度実績）について

（2）その他

### 7. 閉会

## 資料1

### 海陽町国民健康保険海南病院経営強化プランの点検・評価（令和6年度実績）について

#### 1 海陽町国民健康保険海南病院経営強化プランの目的及び検討委員会（評価委員会）の役割

##### （1）海陽町国民健康保険海南病院経営強化プランの目的

総務省が示した「持続可能な地域医療提供体制を確保するための公立病院経営強化ガイドライン」の趣旨を踏まえ、地域での役割を改めて明確化するとともに、その役割を果たすために必要となる病院機能、人的・物的な医療基盤整備等に対する対応と、安定した経営を可能にする一層の経営強化を計画的に推進することを目的とし、令和6年度から令和9年度までの計画として、海陽町国民健康保険海南病院経営強化プランを策定した。

##### （2）海陽町国民健康保険海南病院経営強化プラン検討委員会（評価委員会）の役割

海陽町国民健康保険海南病院経営強化プランに掲げた目標達成に向け、具体的な取組みについて点検・評価を実施する。

#### 2 施策達成目標の評価基準

区分	評価内容
A	目標以上に達成された（達成率100%以上）
B	目標が未達成であるが、一定の実績がある（達成率90%以上～100%未満）
C	目標が未達成で、実績不足である（達成率90%未満）

### 3 海陽町国民健康保険海南病院経営強化プランの主要目標について

#### （1）役割・機能の最適化と連携の強化

##### 定性的評価

項目	取組み内容
地域医療構想等を踏まえた果たすべき役割・機能	海南病院が担うべき回復期機能、救急医療の充実を図った。
地域包括ケアシステムの構築	入院機能、外来機能に加えて、訪問診療、巡回診療、訪問看護、訪問リハビリ等の在宅医療の充実、介護施設との連携を積極的に図り、地域包括ケアシステム構築に取組んだ。
機能分化・連携強化	海部病院と連携を取り、海南病院は初期救急等を担うなど、また民間医療機関と病診連携にも努め、機能分化を進めた。

#### （2）医師・看護師等の確保と働き方改革

##### 定性的評価

項目	取組み内容
医師・看護師等の確保	医師等確保への取組みを推進した結果、週1日勤務であるが、総合診療科医2名、整形外科医1名、診療看護師1名の増員を実現した。
働き方改革	ワークライフバランスを考えた、柔軟な働き方を実践した。

(3) 新興感染症の感染拡大時等に備えた平時からの取組み

定性的評価

項目	取組み内容
感染拡大時における地域医療機関との連携・感染防護具等の備蓄	関係機関との連携確認、感染防護具等の確保に努めた。
新興感染症の感染拡大時等に備えた組織体制の強化整備	突発的な入院患者を入院対応できるよう、陰圧装置を設置した病室2床を整備した。また、職員の感染対策教育も実施した。

(4) 施設・設備の最適化

定性的評価

項目	取組み内容
施設・設備の適正管理と整備費の抑制	長期的な視点により、購入機器の優先順位の設定を行い購入した。また、機器の選定、価格交渉の取組みによる整備費の抑制に努めた。
デジタル化への対応	DXによる業務効率化に向けた各種システム導入検討を行った。また、ガイドラインに基づくサイバーセキュリティ対策の確認を進めるなど強化に努めた。

## (5) 経営の効率化

### ①令和6年度の目標に対する定量的評価

指標	目標	実績（R6）	達成率	評価
経常収支比率	94.6%	91.8%	97.0%	B
修正医業収支比率	63.5%	63.7%	100.3%	A
延入院患者数	8,881人	8,301人	93.5%	B
入院収益	244,185千円	250,469千円	102.6%	A
延外来患者数	17,605人	13,951人	79.2%	C
外来収益	98,588千円	99,406千円	100.8%	A
訪問看護費	143千円	603千円	421.7%	A
巡回診療費	471千円	137千円	29.1%	C
訪問診療費	3,288千円	5,452千円	165.8%	A
訪問リハビリ費	6,662千円	5,968千円	89.6%	C
給与費比率	99.4%	114.8%	86.6%	C
材料費比率	10.0%	10.0%	100.0%	A
経費比率	30.8%	31.7%	97.2%	B
一般会計繰入金 収益の収支分	168,402千円	209,919千円	80.2%	C
一般会計繰入金 資本的収支分	43,221千円	42,281千円	102.2%	A

②令和6年度の目標に対する定性的評価

項目	取組み内容
入院収益	総合診療科医2名、整形外科医1名、診療看護師1名の増員により、救急受入れ、介護施設からの受入れ増及びベッドコントロールにより、目標達成となった。
外来収益	総合診療科設置、民間医療機関との連携強化により、目標達成となった。
給与費比率	人事院勧告による給与改定等による人件費の増により、目標未達成となった。
材料費比率	価格交渉及び徹底した在庫管理により、目標達成となった。
経費比率	購入時には精査しコスト削減には努めたが、物価高等により目標未達成となった。
一般会計繰入金 収益的収支分	医業収益は増となったが、人件費、経費等も増となり、繰入金を抑える事が厳しく目標未達成となった。

#### 4 令和6年度の取組みに対する総括

- ・経営強化プランの初年度となる令和6年度は、15項目の評価指標のうち、A評価及びB評価が10項目あり、医業収入（入院、外来診療収入）は増となったが、人件費、材料費、経費等も増となった。経常収支、医業収支とも改善はされたが、一般会計繰入金については増となり、引き続き経営改善に向けた取組みが必要である。
- ・現在、少ない職員のなか、各連携により高い生産性を保っているものの、継続的な課題である医師、看護師をはじめとする人材確保のために、業務負担の軽減や、多様な働き方の推進の強化に努める。
- ・物価高騰等による費用の増加及び人口減少に伴い医療需要が縮小している事が見込まれることなど、病院経営環境はますます厳しさを増す状況であるが、収入については、救急患者の受入れ、在宅医療の充実等により、入院患者、外来患者を確保するとともに、効果的、効率的な診療報酬の請求及び未収金の発生防止と回収に努め、支出については、材料費や経費の管理を徹底し、収益の向上、コスト縮減の両面から、取組んでいく。
- ・今後も経営強化プランの着実な推進を図ることで、海陽町唯一の病院としての役割を果たすとともに、安定的かつ良質な医療を継続して提供できる体制の整備に努める。

## 資料 2

### 海陽町立海南病院改革検討委員会設置要綱

#### (設 置)

第1条 海陽町立海南病院（以下「海南病院」という。）が、県南部の地域医療の中核施設として存続するため、自主性や効率性が十分に発揮できる運営を目指す病院改革を検討するため、海陽町立海南病院改革検討委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

#### (検討事項)

第2条 委員会で検討する事項は、次に掲げるものとする。

- (1) 海南病院の改革に関すること
- (2) その他委員会で検討することが必要と認められる事項

#### (組 織)

第3条 委員会は、委員 10 名以内で組織する。

2 委員は、医療関係者、学識経験者、住民代表者及び行政関係者等のうちから、町長が委嘱する。

#### (任 期)

第4条 委員の任期は、2年とする。

2 委員が欠けた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

#### (委員長及び副委員長)

第5条 委員会に委員長 1 名及び副委員長 1 名を置く。

2 委員長及び副委員長は、委員の互選によって定める。  
3 委員長は会務を総理する。  
4 副委員長は委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。

#### (会 議)

第6条 委員会は、必要に応じて委員長が招集し、その議長となる。

2 委員会は、委員の過半数が出席しなければ会議を開くことができない。

(委員の責務)

第7条 委員は、職務上知り得た情報を正当な理由なく漏らしてはならない。その職を退いた後も同様とする。

(意見の聴取)

第8条 委員長は、必要があると認めるときは、委員以外の者の意見を求めることができる。

(庶務)

第9条 委員会の庶務は、海南病院事務局において処理する。

(その他)

第10条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営について必要な事項は、委員会が別に定める。

附 則

この要綱は、令和元年10月21日から施行する。

## 海陽町立海南病院改革検討委員会(評価委員会)委員名簿

	氏名	ふりがな	所属・役職等	備考
1	松田 啓次	まつだ けいじ	海部郡医師会会长 医療法人松原会大里医院院長	
2	若井 孝司	わかい たかし	海陽町民生児童委員協議会会长	
3	野村 晴美	のむら はるみ	海陽町老人クラブ会長	
4	三浦 節子	みうら せつこ	海陽町婦人会会长	
5	村上 公子	むらかみ きみこ	老人保健施設ジャンボ緑風会管理者	
6	安岡 実生	やすおか みな	海陽町社会福祉協議会事務局長	
7	日浅 芳一	ひあさ よしかず	海陽町地域医療シニアアドバイザー	
8	横 考志	よこ たかし	海陽町副町長	